

フィリピン、貧しい母子のためのクリニックより 富田江里子さん お話会



フィリピンで無料の助産所「バルナバ・マタニティクリニック」を開設して、寄付金や支援物資をもとに活動をおこなっている富田江里子さんをお迎えし、お話をうかがいます。

クリニックに来るのはどんな人？ ゴミ山で暮らす人びとの生活は、私たちは、どのようにつながっているんだろう？ 「支援」って何だろう？……

じつは、フィリピンを知ることは、私たちの生活を知ること。年に1度の機会です。ぜひ足をお運び下さい。

7月3日(火)

【昼の会】14:00～16:00 (13:30 開場)

【夜の会】19:00～21:00 (18:30 開場)

◆光塾 COMMON CONTACT 並木町
(渋谷区渋谷3-27-15 光和ビル地下1階)

【裏面にアクセス情報】

◆参加費：1500円(定員40名、要事前申込み)
全額、バルナバクリニックへの寄付に充てられます。会場では支援カンパも受け付けます。



◆富田江里子さん 【ブログは[「フィリピン、貧しい母子のためのクリニックより」](#)】

1997年からIKGS緑化協会現地調整員としてフィリピン・スービック(ピナツボ山麓)に滞在。無料診療所(助産所)を開設、運営。助産所業務のほか、現地の人々が医療を求めて訪問するので医療援助もおこなっている。活動が認められ、2003年に保健所として認可される。「助産雑誌」(医学書院)に『バルナバクリニック発ぶつづつ通信』を好評連載中。2007年1月28日MBS系列で放送された「情熱大陸」で活動がクローズアップされる。



主催：NPO 法人市民科学研究室・生命操作研究会+babycom+リプロダクション研究会
問い合わせ&お申し込み ☎03-5834-8328 ☐renraku@shiminkagaku.org

【予告】連続講座「語る+聞く リプロダクションのいま」 第2回

加藤英明さん（横浜市立大学附属病院 感染症内科医、AID（非配偶者間人工授精）で生まれた人の自助グループ『DOG』メンバー）を招いての講座となります。9月22日（土）午後2時～5時で、場所は第1回と同じ「光塾」です。

■光塾へのアクセス■



渋谷区渋谷3-27-15 光和ビル地下1階
tel. 03-6427-6462

JR 渋谷駅の新南口改札から徒歩1分。渋谷駅からは外に出ず、埼京線への乗り替え連絡通路で新南口に出ると便利。渋谷三郵便局の隣のビルです。

■市民科学研究室の会員の皆様へのお知らせ■

シリーズ「語る+聞く リプロダクションのいま」の主催団体の一つ、リプロダクション研究会の代表の白井千晶さんが、NPO 法人市民科学研究室の総会において記念講演を行います。市民科学研究室の会員の方であれば、どなたでも参加できます。非会員の方で参加を希望される場合は、有料となりますが、人数に余裕のある限り受け付けます。

NPO 法人市民科学研究室 2011 年度総会・記念講演

「リプロダクションの社会学」から何が見えるか
ーとくにテクノロジー・リプロダクション・社会の関係に焦点をあてて

講演者：白井千晶さん（専門はリプロダクションの社会学。著書に『不妊を語る』（海鳴社、2012年）、『テクノロジーとヘルスケアー 女性身体へのポリティクス』（日比野由利・柳原良江編：生活書院、2011年）など）

●日時：6月24日（日）午後2時～4時

記念講演（白井さんのお話）：1時間／市民研代表の上田との対談：30分／参加者との意見交換：30分

●場所：市民科学研究室事務所（文京区千駄木3-1-1 団子坂マンション公園側棟）